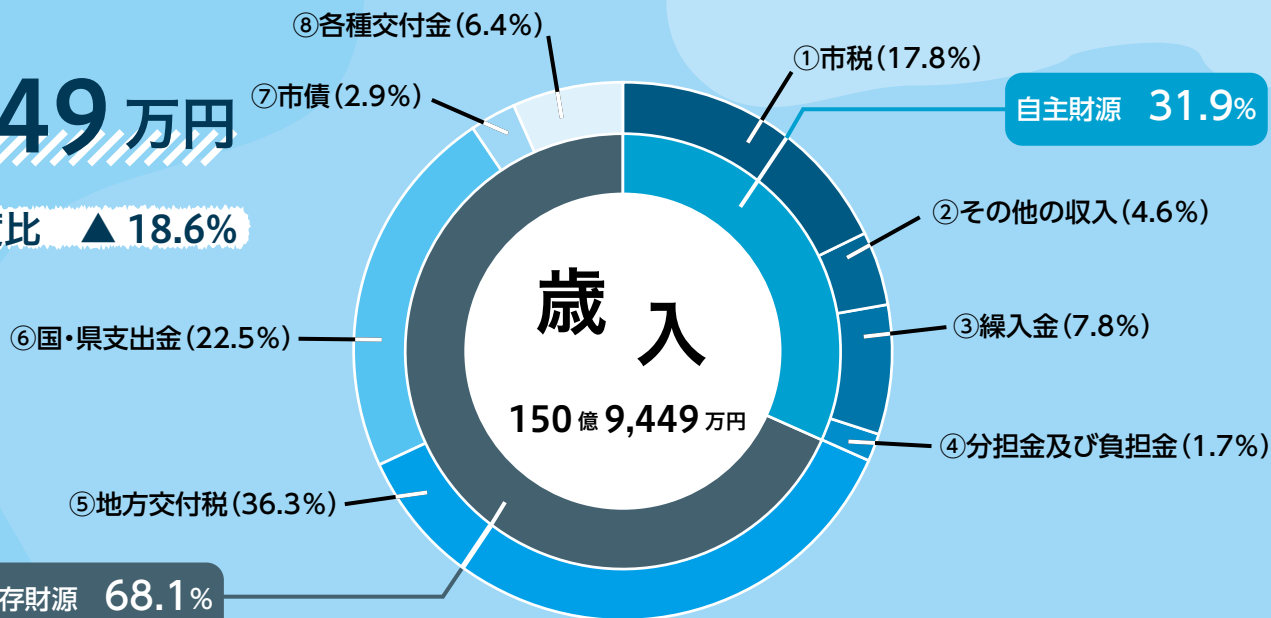


9,449万円

対前年度比 ▲18.6%



①市税	26億9,197万円 (17.8%)	市民の皆さまから納めていただいた税金
②その他の収入	6億8,849万円 (4.6%)	使用料、手数料、財産収入など
③繰入金	11億7,741万円 (7.8%)	特別会計や基金などから繰り入れられるお金
④分担金及び負担金	2億5,456万円 (1.7%)	市の行う事業により利益を受ける人からその受益を限度として徴収するお金
⑤地方交付税	54億8,500万円 (36.3%)	どの地域においても一定水準の行政サービスを提供できるように国から交付されるお金
⑥国・県支出金	33億9,373万円 (22.5%)	特定の事業を行うために国や県から交付されるお金
⑦市債	4億3,180万円 (2.9%)	特定の事業を行うために借り入れられるお金
⑧各種交付金	9億7,153万円 (6.4%)	国税や県税などとして集められたお金のうち、一定の割合を市町村に交付するもの

○各種交付金の内訳

地方譲与税	2億2,723万円	地方特例交付金	1億2,770万円	環境性能割交付金	1,240万円
配当割交付金	320万円	利子割交付金	90万円	交通安全対策特別交付金	270万円
法人事業税交付金	1,180万円	株式等譲渡所得割交付金	1,280万円		
ゴルフ場利用税交付金	2,940万円	地方消費税交付金	5億4,340万円		

骨格予算とは？

本来、予算はその年度のすべての歳入、歳出で編成されます。

市長選挙が行われる年度では、政策的な判断ができていないため、人件費や扶助費など、必要最小限の経費で編成されます。

このような予算を骨格予算といいます。

令和3年度予算

Budget

財政局 財政係 ☎ 22-3204

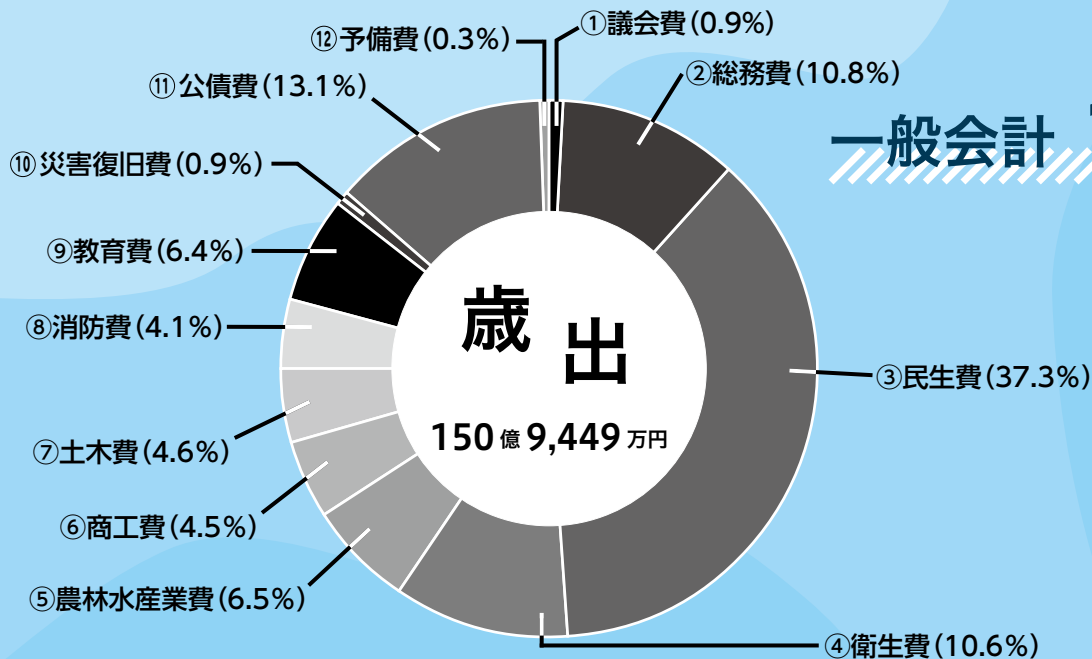
3月に開かれた第1回阿蘇市議会定例会で令和3年度当初予算が議決されました。

令和3年度当初予算は2月の市長選挙に伴い政策予算を除く骨格予算編成となります。

本年度も市民の皆さまが安心・安全に暮らすことのできるまちづくりを、より一層進めていきます。

※本年度に実施する主な事業は7月号以降に掲載します。

一般会計 150億



① 議会費	1億4,146万円 (0.9%)	議会運営のためのお金
② 総務費	16億3,597万円 (10.8%)	庁舎等の財産管理や交通、統計、選挙、徴税などに使われるお金
③ 民生費	56億2,321万円 (37.3%)	福祉の向上のために使われるお金
④ 衛生費	15億9,860万円 (10.6%)	健康づくりやごみ処理などに使われるお金
⑤ 農林水産業費	9億8,451万円 (6.5%)	農林畜産業の振興に使われるお金
⑥ 商工費	6億7,332万円 (4.5%)	商工、観光の振興のために使われるお金
⑦ 土木費	7億7万円 (4.6%)	道路や橋、河川、公営住宅などの管理や整備に使われるお金
⑧ 消防費	6億1,227万円 (4.1%)	消防や防災のために使われるお金
⑨ 教育費	9億6,868万円 (6.4%)	教育や文化・スポーツ振興のために使われるお金
⑩ 災害復旧費	1億3,827万円 (0.9%)	災害復旧のために使われるお金
⑪ 公債費	19億7,673万円 (13.1%)	市債の返済に使われるお金
⑫ 予備費	4,140万円 (0.3%)	予定外の支出へ対応するためのお金

特別会計 78億4,382万円

対前年度比 ▲4.8%

一般会計とは別に特定の収入・支出により処理される会計

会計別予算額	
国民健康保険事業	34億1,559万円
介護保険事業	33億1,352万円
後期高齢者医療事業	4億7,235万円
下水道事業	5億1,365万円
阿蘇山観光事業	9,100万円
財産区事業	3,771万円

企業会計 37億1,879万円

対前年度比 ▲7.8%

独立採算による特定の事業を経理する会計

会計別予算額	
病院事業	30億2,938万円
水道事業	6億8,941万円